

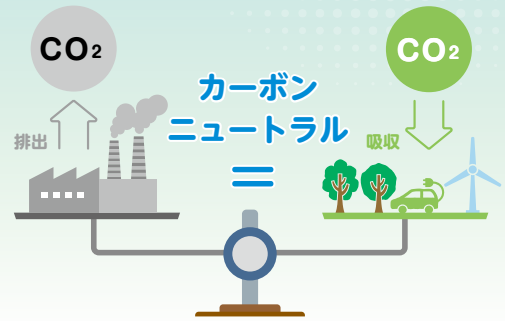
今、できることから始めよう

～自分サイズな脱炭素～

地球温暖化の進行を抑えるため、県では2050年までに温室効果ガス※の排出量と吸収量を均衡させる「カーボンニュートラル」な社会を目指しています。その実現には、再生可能エネルギーの有効活用と併せて、個人の「脱炭素」の取り組みが重要です。

今回は、近年の気候変動の状況や、個人でできる脱炭素の取り組みについて紹介します。

※二酸化炭素など、赤外線を吸収・再放出する性質を持つガス



前橋地方気象台の調査官に聞いた！ 近年の気象について



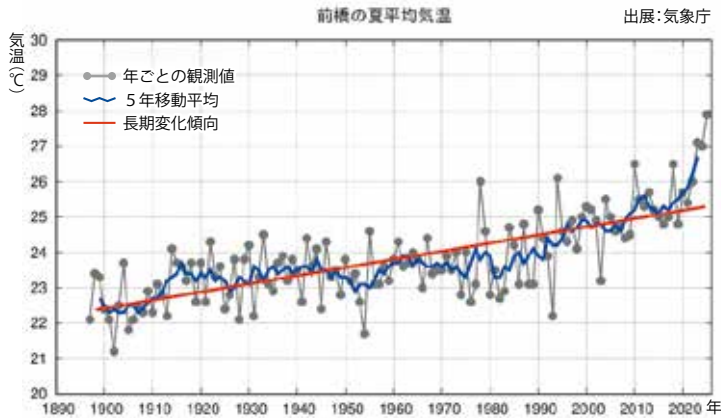
前橋地方気象台
さかもと ともこ
調査官 坂間 智子さん

今年の夏は歴代最高気温を更新

8月に、伊勢崎市で国内の歴代最高気温となる41.8℃を観測しました。また県内で猛暑日や日最高気温が40℃以上を観測した延べ地点数が最多となるなど、数多くの記録を更新しました。

総務省消防庁の統計データによると、今年、県内における熱中症による救急搬送者数は1958人にも上りました。

この夏のような記録的な暑さには、年々進行している地球温暖化の影響があります。



ここ数年の夏の平均気温が著しく上がっているのが分かります。
皆さんが子どもの頃と比べ、どれくらい平均気温が上がっていますか？

2つの気候変動対策

温室効果ガス濃度の増加によって気温や海水温が上昇しています。また極端な高温や大雨などの発生頻度も増えています。

さらなる地球温暖化の進行を抑えるためには、省エネに取り組んだり、二酸化炭素を吸収する森林を増やしたりするなど、緩和策をより一層進めていくことが大切です。

その一方で、既に地球温暖化は進んでいるため、夏場の熱中症対策や大雨による災害対策、越冬した害虫対策など、現在の環境に適応することも必要です。

緩和とは？ 原因を少なく

適応とは？ 影響に備える

緩和策の例	適応策の例
 エコカーや自転車で移動	 虫刺されに注意
 再生可能エネルギーの活用	 熱中症予防
 節電・省エネ	 災害に備える
 温室効果ガスを減らす	 水利用の工夫
 森林を増やす	

ご存知
ですか？

個人住宅向け再エネ導入支援策を紹介！

群馬県は年間の日照時間が全国上位で、太陽光発電に適した地域です。県では、個人住宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置を支援することで、再生可能エネルギーの普及拡大に取り組んでいます。



低利融資

(住宅用太陽光発電設備等導入資金)

設備を導入しやすくなるため、県と金融機関が連携して低利の融資を実施しています。

電気自動車の購入も対象となる場合があります。

共同購入

県と協定を締結した支援事業者が、設備の購入希望者を募り、施工事業者へ一括発注します。

個別に導入するよりも安価な費用で導入することを目的としています。

※今年度参加登録世帯数は992世帯でした(今年度の募集は終了)

補助金

(再エネ導入支援事業費補助金)

【太陽光発電設備】
世帯当たり7万円

【蓄電池】
補助対象経費の3分の1

※今年度の募集は終了

環境配慮の目印「デカボスコア」※

「デカボスコア」とは、商品やサービスの排出二酸化炭素相当量の削減率を表す指標のことです。

県では今年度このデカボスコアを県内企業の商品やサービスに表示する取り組みを支援しています。

環境に配慮した企業の努力を数値として分かりやすく表示していますので、マークを見つけたら、ぜひ手に取ってみてください。



※Earth hacks(株)が提唱する指標です

◀「ぐるりいちご」…従来より生産から出荷までの二酸化炭素排出量を27%低減させています



▲県ホームページで取り組みの内容を紹介しています

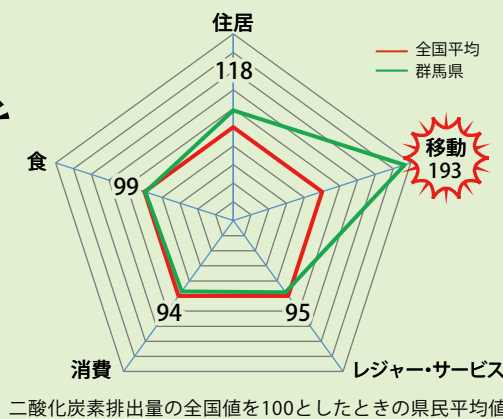
まずは
把握
しよう

群馬県民は 移動にかかる二酸化炭素排出量が多い！

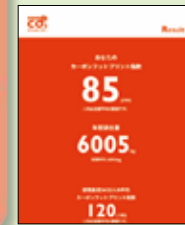


全国平均の
約**1.9倍**！

日常生活で
車を使うことが
多いからなの
かなあ・・・



群馬県版 myCO₂シミュレーター



▲詳しくは
こちらから

約30の質問に答えるだけで、普段の生活でどれくらいの二酸化炭素を排出しているか、県平均と比較することができます。

チェック

☑ 楽しもう！脱炭素チャレンジ！



県公認環境SDGsファシリテーター
県環境アドバイザー
かねこしの
金子 詩乃さん

6年ほど前から、小学生とその保護者を対象に、環境に関する簡単なクイズやゲームなど、楽しみながら学ぶことができる環境学習の講師をしています。

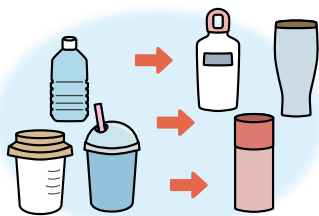
「脱炭素」と聞くと、なんだか難しそうだと感じてしまうかもしれません。でも実は、身近な行動を少し変えるだけでも脱炭素につなげることができます。まずは、どのような行動が地球環境に

優しい行動なのか、知ることが大切です。

地球環境に優しい行動は、お財布に優しく健康にも良いことが多いです。例えば、近所での買い物には車を使用せず、自転車や徒歩で行くことで、ガソリンの使用が抑えられ、運動にもなります。

今日から無理なく始めることができる「自分サイズ」な脱炭素にチャレンジしてみませんか？

☑ マイボトルを利用する



1回当たり0.10*₁₀₀gのCO₂削減

☑ 自転車・徒歩で移動する



5*₁₀₀mで1.18*₁₀₀gのCO₂削減

☑ エコドライブを心掛ける

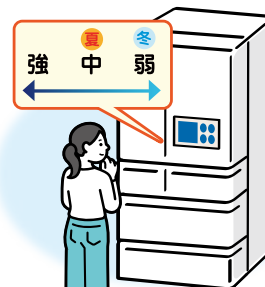


1日当たり0.34*₁₀₀gのCO₂削減

☑ 宅配便を1回の配送で受け取る

6年度の宅配便の取扱数は全国で約50億3千個！そのうちの約8.4%が不在などのため再配達になっています。

1回当たり0.18*₁₀₀gのCO₂削減



☑ 冷蔵庫の温度設定を 高くする

1日当たり0.09*₁₀₀gのCO₂削減

☑ 地産地消・手前取り

国内・県内で生産された食材などを購入し、消費することで、輸送にかかる二酸化炭素の排出を抑制できます。

賞味・消費期限が近い商品から購入することで食品の廃棄量を減らすことができます。



あなたはいくつ☑が
付きましたか？
一人一人の小さな
取り組みが大切です！
まずはできることから
始めてみましょう！



みんなで
活動しよう

群馬県環境アドバイザー

県では、地域での環境学習や脱炭素などさまざまな取り組みをサポートするボランティアを育成しています。

自然環境、ごみ、温暖化・エネルギーの3つの部会と広報委員会で独自の活動に取り組むほか、スーパーマーケットでの啓発活動などを行っています。



▲詳しくは
こちらから



▲自然観察会の様子



▲啓発活動の様子

参加
してみよう

ぐんま環境フェスティバル

ラジオパーソナリティー内藤聡さんの公開生放送や、G-FIVEの啓発劇があります。SDGsスタンプラリーや食品販売などイベントが盛りだくさんです。家族みんなで楽しめるイベントですので、ぜひご来場ください。

日 11月15日(土) 午前10時～午後3時30分

所 県庁(前橋市大手町)

